

参加無料

知ってら？

世界で進む 「森と里山と生物多様性」 - 尾鷲の第一次産業とネイチャーポジティブ -

尾鷲市ゼロカーボンシティ宣言から1年。

尾鷲で行われてきた林業、漁業、農業が地域の自然に貢献してきた役割に、あらためて注目が集まっています。長く自然とともに生きてきた伝統文化や知恵を活かしながら、地球にやさしい農林業にチャレンジする海外と地元の事例をご紹介します。日本自然保護協会が今年度実施した尾鷲の生物多様性の現状を報告します。

□ プログラム内容

- ① 講演 世界から見る里山保全と第一次産業
講師：国連大学 サステナビリティ高等研究所
プログラムコーディネーター 柳谷牧子さん
海外に広がる里山里海活動・第一次産業の取組を紹介。
尾鷲での実績を海外に広げるヒントを探ります。
- ② 事例紹介ー自然の回復を応援する林業の取組ー
尾鷲市みんなの森の再生事例：上林製材所 廣野匠さん
- ③ 報告・事例紹介
尾鷲の生物多様性とネイチャー・ポジティブ：
日本自然保護協会 中野恵
- ④ ワークショップ
尾鷲の海・森・里山でできるネイチャー・ポジティブ
ってなんだろう？参加者でアイデアを出し合います。



環境省にて国立公園のレンジャーや、湖沼や農村で育まれる生物多様性、海の生物多様性についての国内外の業務を担当。2016年から国連生物多様性条約事務局で勤務。現在は国連大学サステナビリティ高等研究所で人と自然の共生社会の構築に向けたプログラムのコーディネーションをしている。



□ 参加申し込み

①申し込みフォームでのお申込み
<https://onl.bz/yG1EgZg>

②メールアドレスへのお申込み
nacsj.np2030@gmail.com (公財) 日本自然保護協会

氏名・メールアドレス・電話番号・ご参加希望人数をメール本文にご記載ください。

※後日アーカイブ配信を予定しています。アーカイブ視聴ご希望の方もぜひお申込みください。

※発熱・咳などの症状がある方は、ご参加をお断りする場合があります。



2023年3月26日(日) 14:00~16:30

場所：三重県立熊野古道センター 映像ホール ※事前申込制

主催：公益財団法人日本自然保護協会 後援：尾鷲市、三重県立熊野古道センター